

令和3年度第3回中仙地域協議会会議録

令和4年1月18日

中仙地域協議会

令和3年度第3回中仙地域協議会会議録目次

| | |
|-----------------------------|---|
| ■開催日時 | 1 |
| ■開催場所 | 1 |
| ■出席委員 | 1 |
| ■欠席委員 | 1 |
| ■出席職員 | 1 |
| ■次第 | 1 |
| ■会長あいさつ | 2 |
| ■支所長あいさつ | 2 |
| ■会議録署名委員の指名 | 3 |
| ■協議 | 3 |
| (1) 道の駅なかせん拠点構想について | 3 |
| (2) 東部地区地域協議会合同研修会及び交流会について | 4 |
| ■報告 | 4 |
| (1) 令和3年度地域枠予算活用事業について | 4 |
| (2) 中仙支所各課所管の事務事業等について | 5 |
| ■その他 | 5 |
| ■閉会 | 7 |
| ■署名 | 8 |

■開催日時：令和4年1月18日（火曜日）午後2時

■開催場所：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員： 9名

伊藤 悟、遠藤 まき、熊谷 壽男、小松 京子、佐川 晃
高橋 和政、高橋 強、高橋 朝夫、三浦 和則

■欠席委員： 6名

小松 正樹、高橋 和美、今野 貴美子、田口 馨、傳農 百合子
畠本 きよ

■出席職員：8名

斎藤 秋彦（中仙支所長兼地域活性化推進室長） 鈴木 真紀子（市民サービス課長）
大阪 文博（農林建設課長） 高橋 千秋（中仙公民館長）
草薙 琢哉（市民サービス課参事） 高橋 宏範（農林建設課参事）
佐々木 秀子（中仙公民館参事）
長谷川 祐城（地域活性化推進室副主幹） 門脇 友梨華（地域活性化推進室主事）

■次第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協議
 - （1）道の駅なかせん拠点構想について
 - （2）東部地区地域協議会合同研修会及び交流会について
- 6 報告
 - （1）令和3年度地域予算活用事業について
 - （2）中仙支所各課所管の事務事業等について
- 7 その他
- 8 閉 会

(午後2時00分 開会)

○事務局（地域活性化推進室） 開会を宣言

○高橋朝夫中仙地域協議会長（以下「会長」と表記）

正月ももう半分も過ぎてしまいましたが、あけましておめでとうございます。今年もよい年であればよいなと思っております。本日はあいにくのお天気で、皆さんにはご足労おかけして大変申し訳ありません。今年は残すところ、合同研修会や3月の協議会という頃になりました。道の駅なかせん拠点構想も、支所の方で我々の意を汲んでくださっているようがあります。年度が変わっても続いていく事業でありますので、どうかよろしく願います。ご覧の通りこの天気ですので、できるだけスムーズに進めて早めに帰れるように進行してまいりますので、よろしくお願いいたします。

○斎藤支所長（以下「支所長」と表記）

あらためまして、あけましておめでとうございます。本日は、お忙しい中、また足元の悪い中、「令和3年度第3回中仙地域協議会」にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

委員の皆様には、日頃より市民と行政との協働によるまちづくりにご理解とご協力いただき、改めて厚く御礼を申し上げます。

この場をお借りしまして、市の諸般の状況についてご報告いたします。

初めに、積雪状況についてであります。初雪は昨年12月2日と平年より遅かったものの、1月17日現在で平年並みで積雪深が大曲地域の観測所で68cmを観測しております。中仙地域の積雪状況は、東部、西部で違いはあるものの大曲地域より12cm程少ない56cmと豪雪の昨年に比べても16cm少ない状況で経過しております。また、積雪による住家や人的被害、農業被害とも大きい被害の報告が無いことに、ひと安心しているところであります。

次に、新型コロナウイルス関連についてであります。昨年末までは減少傾向にあり、大仙市におきましても地域経済回復のため、飲食等の条件が徐々に緩和されておりましたが、全国をはじめ県内の感染状況は皆様ご承知のとおり、首都圏、沖縄県だけではなく全国的に感染力の強いオミクロン株が広まっております。

3回目のワクチン接種、いわゆるブースター接種につきましては、65歳以上の方については2月24日から始まる予定でございます。昨今のニュースで秋田市、また今日の新聞で能代市等ではワクチン接種を前倒しで行うということでありまして、本日午前中に「コロナワクチン対策室」に確認しましたが、今のところ前倒しを考慮はならず、一日に行う件数を増やすことで接種を早めていく考えとのことでした。

今後とも「ウィズコロナ」あるいは「アフターコロナ」を念頭に置きながら、市民の皆様の危機意識と予防行動のもと、感染防止対策に万全を期してまいります。

さて、本日の案件は、市長プレゼンを終えております「道の駅なかせん拠点構想」につ

きまして、令和4年度の動き等も含めまして説明させていただきます。また、令和3年度地域枠予算活用事業について、中仙支所各課所管の事務事業等について報告させていただきますので、委員の皆様には忌憚の無いご意見を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、地域協議会の皆様と協働により、さらに地域が元気になるように、地域活性化策に取り組んでまいりますので、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

○会長　それでは次第4の「会議録署名委員の指名」に入ります。中仙地域協議会運営規程第7条第2項により、議長が指名することとなっております。今回は遠藤まき委員、佐川晃委員をお願いいたします。

それでは次第5「協議」に入りますが「(1)道の駅なかせん拠点構想について」事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○会長　ありがとうございました。ただいま事務局から説明がありましたが、ご検討等のご協議いただきたいと思います。

○支所長　少々補足させていただきます。当初予算要求についてですが、道の駅植樹帯再整備工事3,465千円とドンパン娘シンボルキャラクター等制作業務委託900千円については市の一般財源でございます。なかせん桜まつり開催支援事業については、地域枠予算を活用するものとなっております。拠点構想については各支所や本庁においても取り組んでおりますが、予算要求は中仙が大枠を占めている状況で、市長、副市長からもこれについては一定の評価をいただいていると考えております。ドンパン娘のブランド化事業は、なぜこれを急ぐかと申しますと、ドンパンの普及活動を現在SNSを活用して行っておりますが、ドンパン節、ドンパン娘というのを他のところで商標登録されてしまうと借りて使用しなければならない状況になってしまうため、ドンパン節、ドンパン娘というブランドを中仙地域で守るということを最優先したいという考えでございます。中仙地域のものではありませんけれども、これは大仙市の財産になるものですので、その点にご理解をいただけるよう予算を要求しております。公立秋田美術大学と産学官連携事業により進める計画で、これを一般企業に委託しますと150万円以上かかると言われておりますが、それを90万円程度におさえられているのはまずキャラクター、ロゴを制作するのが学生だということがあります。学生を起用する利点としまして、県外出身の学生の視点が得られるということ、また、学生がこれから県外に出た際にPRしてくれることなどが挙げられます。そして実際に学生が中仙地域に来て地域性や文化の背景について調査を行うということで、地域との交流も見込まれますので、できればドンパン娘にもなってくれたらな

と思っております。様々な構想がある中で、初年度はこれらのことに重点的に取り組んでいきたいと考えております。

○会長 ありがとうございます。ご質問等ございませんか。これは単年度事業ではなく、何年かにかかって行われる事業ですので、ドンパン娘は2年、他の事業も10年計画によるもの等長いスパンで進められるものもあるようですが、来年度は説明のあった内容を重点的に進められるとのことですので。皆さんよろしいでしょうか。

(なし)

ないようですので、次の協議に移ります。

続きまして、「(2) 東部地区地域協議会合同研修会及び交流会」について、事務局よりご説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○会長 ただいま事務局から説明がありました。幸い、県南地区、大仙市からは現在のところ新型コロナウイルス陽性者が出ていない状況ではあります。このまま増えなければ3月に向けて進められればと考えております。皆さんのご質問含めまして、ご協議いただければと思います。よろしくをお願いいたします。

○支所長 コロナに関して先を見通すのは難しいですが、他の直近のスケジュールについてお話させていただきますと、大仙市のグランドゴルフ関係の会議が中止となっており、中仙でも明日の建設業協会の会議が中止となりました。2月4日には、協議会の皆さまと自治会連合会理事会との合同による研修会を開催する予定で、横手市の十文字の道の駅、漆蔵資料館を視察して、支所へ戻って市長の講話、そしてひらくまでの懇親会となっておりますが、来週27日の自治会連合会理事会において開催の可否を確認したいと思っております。3月11日の本研修会は、早急に答えを出すことも可能ですが、2～3週間前あたりに会長とご相談のうえ世間の感染状況を確認して可否を決定することも可能と思います。感染状況が落ち着いていく可能性もありますので、やる方向で進めながら状況を見て判断する方向でご了承いただければと思います。

○会長 今支所長からお話ありましたが、今後の新型コロナウイルスの発生状況を確認しながら、2～3週間前にやれるかやれないかの判断を下すということで進めてよろしいでしょうか。

(なし)

よろしいということで、この件についての協議を終わります。

それでは、次第6「(1) 令和3年度地域枠予算活用事業について」、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○会長 今事務局からご説明がございました。質問、意見等ございましたらよろしく願いいたします。

○遠藤まき委員 資料3-1についてですが、ポスターの発行数は45件となっておりますが、うさぎ料理を取り扱うお店は現在何件あるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

中仙料飲店組合の加盟店9店舗にお声がけをさせていただき、そのうち7店舗がこの事業に参画して下さるとの賛同をいただき加盟していただいております。

○遠藤まき委員 現在はまだうさぎ肉の提供がされていないということでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

その7店舗ではすでに提供を始めていただいております。支所内にもこのポスターを各所に掲示しておりますのでぜひご覧いただき、委員の皆様にもうさぎ料理をお楽しみいただければと思います。

○会長 ほかにございませんか。

（なし）

ないということですので、「(1)令和3年度地域枠予算活用事業について」の報告を終わりました、「(2)中仙支所各課所管の事務事業等について」担当各課からご説明をお願いいたします。

○支所長

鈴木市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

大阪農林建設課課長（以下「農林建設課長」と表記）

中仙公民館長（以下「中仙公民館長」と表記）

資料に基づき説明

○会長 ありがとうございます。ただいま各課から説明がありました。これについて質問、意見ございましたらお願いします。

（なし）

ないようですので、次第6を終わらせていただきます。

次に次第7「その他」に移ります。委員の皆さん、支所各課の皆さん、なにかごきずでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室） 先ほど協議案件の「(2) 東部地区地域協議会合同研修会及び交流会」、またそれに合わせまして2月4日の合同研修会についてもお話がございましたが、ご協議いただいた内容に基づき現状は開催する方向でこのまま進めさせていただきます。2月4日の合同研修会については、来週1月27日の自治会連合会理事会の方で開催可否について判断したのち、中止になった際には書面でご連絡させていただきます。3月11日の3地区合同研修会につきましては、これから通知文書を遅らせていただき開催を目指して調整してまいります。2～3週間前には開催可否を判断いたしまして、こちら開催しないこととなった場合はその旨を文書等でお知らせするという形で調整させていただきたいと思っております。

○支所長 2月4日の研修会と交流会についてですが、市長からは各地域の委員の皆さま、自治会の皆さまと懇談したいということでございます。1月21日に西仙北地域で自治連総会があり、開催可否を判断する一つの指標と考えております。

○高橋和政委員 三回目の接種についてですけれども、一回目、二回目とは会場など変わるところはあるのでしょうか。

○支所長 会場が変わることはないと思われまして。1月26日から接種券を発送して、2月1日から受付を開始しまして、コールセンターもフリーダイヤルで料金はかかりません。去年の最初は電話が繋がりにくいなどご迷惑をおかけしておりましたが、それを教訓に進めていきたいと思っております。1回目、2回目については、65歳以上、基礎疾患がある方を優先して進め、その後65歳未満の方々へと年齢の順で行っていきましたが、今回は2回目の接種が早い順に接種券を送付するというこのようです。会場については2回目までと変更ありませんが、接種の順番については2回目を終えた人からということになるとご理解いただければと思います。

○市民サービス課長

前回の接種の際、太田からはバスが出るが中仙からはバスが出ないことについてご意見をいただいております。支所でも気にかけていたところですが、今回は土曜日に限定してになります。中仙管内もバスが出ることになりましたので、ご利用いただければと思います。

○遠藤まき委員 土曜日に殺到するということになりませんか。

○市民サービス課長

コールセンターであらかじめバスの予約も受付するとのことでしたので、土曜日に人が殺到するという事は避けられます。バスは、太田から清水、鏝見内へ向かうものと、大

神成から豊岡、豊川、鶯野という順で行くものを計画をしております。

○遠藤まき委員　マイナンバーカードを作ったんですが、ワクチンの接種証明書について、マイナンバーカードとの連携は自分で手続きしなければならないのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

スマホにアプリをダウンロードすると紙の接種証明書と同じ証明になるというもので、アプリにマイナンバーカードの暗証番号を入力してマイナンバーカードにスマホをかざすと、証明書がアプリ内で発行されるというものです。

○遠藤まき委員　ニュースではジョコビッチ選手が接種証明書がなくて試合に出られないという報道もありました。マイナンバーカードに接種証明情報が登録ができればよいのにとおっしゃいました。若い人はアプリなどすぐできるかもしれませんが、私たちの世代からすると子どもたちに教えてもらったりやってもらったりするしかないです。

○高橋強委員　例えばマイナンバーカードを作れば、他市では商品券がでるとかやってる等ありますが大仙市ではやっているのか。中仙ではやっているのか。

○市民サービス課長

大仙市として一人三千円分の商品券をお渡ししています。

○会長　ほかにございませんか。

（なし）

ないようですので、次第7を終わらせていただきます。

以上で、本日予定されておりました案件等の審議は終了となります。これもちまして令和3年度の第3回地域協議会を終了したいと思います。

ありがとうございました。

皆様お疲れさまでした。

（午後3時05分 閉会）

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
